

### 12-1 医療施設数

休止中の病院は含まない。

各年10月1日現在

年次	医療施設						
	総数		病院		一般診療所		歯科診療所
	施設数	病床数	施設数	病床数	施設数	病床数	
平成27年	1,232	12,660	45	12,446	722	214	465
28年	1,242	12,455	44	12,236	730	219	468
29年	1,248	12,508	44	12,300	736	208	468
30年	1,254	12,233	44	12,044	740	189	470
<b>令和元年</b>	<b>1,261</b>	<b>12,189</b>	<b>43</b>	<b>12,003</b>	<b>743</b>	<b>186</b>	<b>475</b>

資料：厚生労働省「医療施設調査報告」

### 12-3 堺市立総合医療センターの診療科目別患者数

病床数及び病床利用率は感染症病棟を除く数値で病床数は年度末現在、病床利用率は（年度間延患者数）÷（病床数×入院診療日数）×100で算出した数値である。なお、心臓血管外科は平成27年7月に新設。糖尿病内科、リウマチ膠原病内科は平成30年10月に腎代謝免疫内科から分離。胃食道外科、大腸肛門外科、肝胆膵外科、呼吸器外科、乳腺・内分泌外科は平成30年10月に外科から分離。放射線治療科、放射線診断科は平成30年10月に放射線科から分離。  
 ※特記事項※ 令和2年度については、一般病棟を新型コロナウイルス感染症病棟として使用しています。また病床数は感染症以外を480（一般病棟に新型コロナウイルス感染症の病床数を考慮せず算出）としています。

年 度	延 患 者										
	延 総 数	総合内科	血液内科	腎代謝 免疫内科	糖尿病 内科	呼吸器 内科	消化器 内科	循環器 内科	リウマチ 膠原病内科	内科	脳神経 内科
平成28年度	370,613	11,942	18,846	26,171	-	36,781	20,713	20,836	-	105	5,484
入院	158,913	7,738	10,380	12,050	-	22,148	8,707	10,057	-	-	2,033
外来	211,700	4,204	8,466	14,121	-	14,633	12,006	10,779	-	105	3,451
29年度	377,549	13,258	19,859	27,332	-	34,826	18,990	19,797	-	83	4,898
入院	159,167	7,725	11,103	12,108	-	19,196	7,136	9,738	-	-	1,565
外来	218,382	5,533	8,756	15,224	-	15,630	11,854	10,059	-	83	3,333
30年度	391,431	13,987	19,557	20,698	4,156	39,023	19,917	18,936	5,195	119	5,226
入院	156,054	7,106	10,129	9,047	1,422	21,078	7,128	9,508	1,907	-	1,675
外来	235,377	6,881	9,428	11,651	2,734	17,945	12,789	9,428	3,288	119	3,551
令和元年度	415,382	15,730	20,339	11,138	9,179	38,309	23,199	18,355	12,446	9	7,936
入院	158,646	7,808	10,123	5,790	2,283	18,484	8,127	8,801	4,209	-	2,261
外来	256,736	7,922	10,216	5,348	6,896	19,825	15,072	9,554	8,237	9	5,675
<b>2年度</b>	<b>340,840</b>	<b>11,105</b>	<b>18,721</b>	<b>10,493</b>	<b>7,438</b>	<b>28,641</b>	<b>20,117</b>	<b>14,557</b>	<b>1,278</b>	-	<b>9,020</b>
<b>入院</b>	<b>128,607</b>	<b>5,709</b>	<b>8,317</b>	<b>6,107</b>	<b>1,513</b>	<b>12,256</b>	<b>6,804</b>	<b>7,320</b>	-	-	<b>3,476</b>
<b>外来</b>	<b>212,233</b>	<b>5,396</b>	<b>10,404</b>	<b>4,386</b>	<b>5,925</b>	<b>16,385</b>	<b>13,313</b>	<b>7,237</b>	<b>1,278</b>	-	<b>5,544</b>

年 度	延 患 者										
	皮膚科	形成外科	泌尿器科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科・ 頭頸部外科	放射線科	放射線 治療科	放射線 診断科	歯科口腔 外科	麻酔科
平成28年度	9,325	7,248	14,649	27,706	10,284	9,549	2,499	-	-	11,365	56
入院	1,663	2,032	5,226	8,492	1,118	2,147	-	-	-	1,303	-
外来	7,662	5,216	9,423	19,214	9,166	7,402	2,499	-	-	10,062	56
29年度	9,664	7,875	15,162	24,990	11,793	9,438	2,570	-	-	11,514	20
入院	1,503	2,284	5,660	8,321	1,045	2,335	-	-	-	1,369	-
外来	8,161	5,591	9,502	16,669	10,748	7,103	2,570	-	-	10,145	20
30年度	9,941	7,667	16,202	24,346	12,965	10,084	1,444	3,327	695	10,192	69
入院	1,077	2,261	5,278	7,249	1,023	2,692	-	-	-	1,126	-
外来	8,864	5,406	10,924	17,097	11,942	7,392	1,444	3,327	695	9,066	69
令和元年度	12,302	7,882	17,905	23,553	12,505	10,795	-	6,704	1,656	10,368	47
入院	1,566	2,229	5,272	6,680	1,215	2,614	-	-	-	1,198	-
外来	10,736	5,653	12,633	16,873	11,290	8,181	-	6,704	1,656	9,170	47
<b>2年度</b>	<b>10,797</b>	<b>6,176</b>	<b>18,392</b>	<b>20,708</b>	<b>10,436</b>	<b>8,584</b>	-	<b>7,141</b>	<b>1,364</b>	<b>8,752</b>	<b>18</b>
<b>入院</b>	<b>1,626</b>	<b>1,901</b>	<b>5,218</b>	<b>5,977</b>	<b>643</b>	<b>2,252</b>	-	-	-	<b>875</b>	-
<b>外来</b>	<b>9,171</b>	<b>4,275</b>	<b>13,174</b>	<b>14,731</b>	<b>9,793</b>	<b>6,332</b>	-	<b>7,141</b>	<b>1,364</b>	<b>7,877</b>	<b>18</b>

資料：堺市立総合医療センター

## 12-2 医療従事者数

従業地による数値である。

各年12月31日現在

年次	医療従事者							
	医師		歯科医師		薬剤師		看護師・准看護師	
	実数	人口10万人当たり	実数	人口10万人当たり	実数	人口10万人当たり	実数	人口10万人当たり
平成22年	1,789	212.5	544	64.6	1,508	179.1	8,555	1,016.1
24年	1,847	219.4	554	65.8	1,541	183.0	8,785	1,043.3
26年	1,909	227.3	619	73.7	1,606	191.2	9,614	1,144.5
28年	1,967	234.7	566	67.5	1,743	208.0	10,197	1,217.4
<b>30年</b>	<b>1,905</b>	<b>229.2</b>	<b>580</b>	<b>69.8</b>	<b>1,743</b>	<b>209.7</b>	<b>10,041</b>	<b>1,208.3</b>

資料：健康福祉局健康部保健所保健医療課

心療内科	小児科	胃食道外科	大腸肛門外科	肝胆膵外科	外科	呼吸器外科	乳腺・内分泌外科	整形外科	脳神経外科	心臓血管外科	年度
618	18,453	-	-	-	61,437	-	-	21,581	9,956	4,618	28
-	9,921	-	-	-	35,541	-	-	8,880	6,018	3,459	入院
618	8,532	-	-	-	25,896	-	-	12,701	3,938	1,159	外来
631	17,536	-	-	-	63,920	-	-	25,265	11,463	6,069	29
-	8,982	-	-	-	36,941	-	-	10,565	7,034	4,557	入院
631	8,554	-	-	-	26,979	-	-	14,700	4,429	1,512	外来
596	18,255	4,404	6,941	4,184	28,891	1,327	4,448	27,862	12,581	4,553	30
-	8,531	2,444	4,019	2,623	11,018	618	734	11,248	7,574	2,820	入院
596	9,724	1,960	2,922	1,561	17,873	709	3,714	16,614	5,007	1,733	外来
346	18,502	10,108	17,277	8,217	4,577	3,775	10,305	28,035	16,038	5,574	元
-	9,181	5,205	9,816	4,850	65	1,838	1,400	9,847	9,982	3,523	入院
346	9,321	4,903	7,461	3,367	4,512	1,937	8,905	18,188	6,056	2,051	外来
<b>379</b>	<b>11,147</b>	<b>7,900</b>	<b>16,132</b>	<b>6,766</b>	<b>3,262</b>	<b>3,097</b>	<b>9,838</b>	<b>20,647</b>	<b>14,900</b>	<b>4,605</b>	<b>02</b>
-	<b>4,465</b>	<b>3,400</b>	<b>7,899</b>	<b>3,552</b>	<b>11</b>	<b>1,573</b>	<b>1,234</b>	<b>7,338</b>	<b>8,832</b>	<b>2,750</b>	<b>入院</b>
<b>379</b>	<b>6,682</b>	<b>4,500</b>	<b>8,233</b>	<b>3,214</b>	<b>3,251</b>	<b>1,524</b>	<b>8,604</b>	<b>13,309</b>	<b>6,068</b>	<b>1,855</b>	<b>外来</b>

救急・総合診療科	救命救急科	女性外来	緩和ケア科	感染症内科	精神科	遺伝診療科	1日平均患者数(感染症を除く)	病床数(感染症を除く)	平均在院		年度
									病床利用率(%) (感染症を除く)	日数(感染症を除く)	
-	20,391	-	-	-	-	-	1,306.6	480	90.7	10.0	28
-	-	-	-	-	-	-	435.4	480	90.7	10.0	入院
-	20,391	-	-	-	-	-	871.2	-	-	-	外来
-	20,596	-	-	-	-	-	1,331.1	480	90.8	9.9	29
-	-	-	-	-	-	-	436.1	480	90.8	9.9	入院
-	20,596	-	-	-	-	-	895.0	-	-	-	外来
13,232	20,411	-	-	-	-	-	1,392.2	480	89.1	10.0	30
77	14,642	-	-	-	-	-	427.5	480	89.1	10.0	入院
13,155	5,769	-	-	-	-	-	964.7	-	-	-	外来
12,418	19,237	-	267	349	-	-	1,492.2	480	90.2	9.7	元
40	14,114	-	20	105	-	-	433.2	480	90.2	9.7	入院
12,378	5,123	-	247	244	-	-	1,059.0	-	-	-	外来
<b>6,835</b>	<b>15,071</b>	-	<b>322</b>	<b>6,170</b>	<b>3</b>	<b>28</b>	<b>1,207.4</b>	<b>480</b>	<b>70.4</b>	<b>9.7</b>	<b>02</b>
<b>97</b>	<b>12,235</b>	-	<b>44</b>	<b>5,183</b>	-	-	<b>338.1</b>	<b>480</b>	<b>70.4</b>	<b>9.7</b>	<b>入院</b>
<b>6,738</b>	<b>2,836</b>	-	<b>278</b>	<b>987</b>	<b>3</b>	<b>28</b>	<b>869.3</b>	-	-	-	<b>外来</b>

## 12-4 保健所等の活動状況

### 12-4-1 生活習慣病予防

健康教育については、平成27年度から39歳以下を対象とした講座も含む。  
健康手帳の交付は令和2年度に廃止。

年 度	健 康 手 帳 交付数	健 康 教 育 受 講 者 数	健 康 相 談 被指導 延人員	胃がん 検 診 受 診 者 数	子宮が ん検診 受 診 者 数	肺がん 検 診 受 診 者 数	乳がん 検 診 受 診 者 数	大腸が ん検診 受 診 者 数	訪 問 指 導 延 人 員
平成 28 年度	7,631	13,115	7,419	9,315	24,804	12,850	20,703	34,186	764
29 年度	9,105	24,196	8,207	6,580	23,149	17,860	15,210	34,339	702
30 年度	12,633	25,139	9,182	8,324	26,889	24,937	17,268	38,203	688
令 和 元 年 度	5,418	27,580	8,380	10,152	29,458	28,958	19,710	39,958	777
<b>2 年 度</b>	-	<b>4,949</b>	<b>2,294</b>	<b>7,135</b>	<b>23,646</b>	<b>25,817</b>	<b>14,160</b>	<b>35,078</b>	<b>420</b>
健 康 医 療 推 進 課	-	253	-	-	-	-	-	-	-
堺 保 健 セ ン タ ー	-	144	91	620	2,902	2,527	1,510	3,644	25
ち ぬ が 丘 保 健 セ ン タ ー	-	840	40	374	1,089	1,161	615	1,804	16
中 保 健 セ ン タ ー	-	184	273	862	3,375	2,622	1,949	4,427	64
東 保 健 セ ン タ ー	-	430	233	729	2,040	2,610	1,209	3,977	67
西 保 健 セ ン タ ー	-	868	356	1,335	4,201	5,254	2,685	6,400	46
南 保 健 セ ン タ ー	-	856	223	1,583	4,399	5,315	2,874	6,599	44
北 保 健 セ ン タ ー	-	205	906	1,257	4,846	4,532	2,682	6,110	149
美 原 保 健 セ ン タ ー	-	1,169	172	375	794	1,796	636	2,117	9

資料：健康福祉局健康部健康医療推進課

### 12-4-2 結核予防

結核登録患者数は年末現在の数値である。また、新登録患者数は1月1日～12月31日の間の新規登録者の数値である。

年 度	B．C．G．接種 乳 幼 児 数	肺がん・結核検診 直 接 撮 影 数	結 核 登 録 患 者 数	新 登 録 患 者 数
平成 28 年度	6,727	6,438	376	163
29 年度	6,417	5,787	331	138
30 年度	6,180	5,194	333	155
令 和 元 年 度	5,952	5,288	367	154
<b>2 年 度</b>	<b>5,980</b>	<b>2,181</b>	<b>310</b>	<b>134</b>
堺 保 健 セ ン タ ー	792	126	71	33
ち ぬ が 丘 保 健 セ ン タ ー	248	98		
中 保 健 セ ン タ ー	934	144	34	20
東 保 健 セ ン タ ー	576	451	34	13
西 保 健 セ ン タ ー	1,013	366	68	32
南 保 健 セ ン タ ー	792	557	45	19
北 保 健 セ ン タ ー	1,395	264	45	13
美 原 保 健 セ ン タ ー	230	175	13	4

資料：健康福祉局健康部保健所感染症対策課

### 12-4-3 母子保健

年 度	妊婦健康相談	新生児等訪問指	4 か 月 児	1 歳 6 か 月 児	3 歳 児
	被指導延人員	導（訪問実数）	健康診査受診者数	健康診査受診者数	健康診査受診者数
平成 28 年度	7,425	3,893	6,789	6,925	6,812
29 年度	6,564	3,804	6,361	6,697	6,557
30 年度	7,082	3,740	6,217	6,420	6,727
令和 元 年度	6,813	3,522	5,513	5,960	5,791
<b>2 年 度</b>	<b>6,453</b>	<b>3,030</b>	<b>6,013</b>	<b>6,225</b>	<b>6,748</b>
堺保健センター	976	415	751	719	827
ちぬが丘保健センター	262	121	244	238	289
中保健センター	1,071	443	949	983	971
東保健センター	653	271	610	669	663
西保健センター	1,022	552	1,025	1,048	1,211
南保健センター	742	334	746	830	976
北保健センター	1,556	774	1,474	1,507	1,498
美原保健センター	171	120	214	231	313

資料：子ども青少年局子ども青少年育成部子ども育成課

### 12-4-4 栄養指導、歯科検診、精神保健

栄養指導は栄養改善事業の他に母子保健、成人保健関係事業を含む。

年 度	栄 養 指 導		歯 科 検 診			精 神 保 健	
	集団指導	個人指導	1歳6か月児	3歳児	歯の健康相談・健康展	相談数	訪問指導
平成 28 年度	29,290	3,267	6,923	6,803	2,146	33,050	4,683
29 年度	27,638	3,609	6,695	6,573	2,214	34,203	4,318
30 年度	26,970	3,966	6,420	6,719	2,052	30,613	3,628
令和 元 年度	23,236	4,051	5,957	5,787	1,964	29,519	3,181
<b>2 年 度</b>	<b>4,521</b>	<b>3,245</b>	<b>6,223</b>	<b>6,738</b>	-	<b>28,504</b>	<b>2,677</b>
健康医療推進課	66	100	-	-	-	-	-
堺保健センター	579	365	719	827	-	5,905	485
ちぬが丘保健センター	69	83	238	289	-	1,262	168
中保健センター	588	453	983	971	-	3,916	278
東保健センター	560	258	669	663	-	3,636	377
西保健センター	878	783	1,046	1,207	-	2,029	323
南保健センター	611	182	830	975	-	4,141	421
北保健センター	744	707	1,507	1,494	-	5,432	349
美原保健センター	426	314	231	312	-	2,183	276

資料：健康福祉局健康部健康医療推進課、精神保健課

### 12-4-5 予 防 接 種 (定 期)

予防接種法に基づき、定期的予防接種を指定医療機関（BCG予防接種のみ保健センター）で実施している。平成24年9月より、急性灰白髄炎（ポリオ）は、経口生ワクチンから不活化ワクチンへ変更となった。また、平成24年11月より、DPT三種混合に急性灰白髄炎（ポリオ）を加えたDPT-IPV四種混合が導入された。（）内はDT二種混合による接種数である（内数）。平成24年度の麻しん・風しんは、麻しん風しん混合ワクチンが2回接種になったことに伴い、1回しか受ける機会がなかった年代に3期（中学1年生相当年齢）・4期（高校3年生相当年齢）として2回目の接種機会が設けられた。単抗原ワクチン接種数は（）書きで別掲している。日本脳炎は、積極的勧奨の中断の影響により1期及び2期の接種回数が不足している「平成7年4月2日から平成21年10月1日生れの者」に対し、定期的予防接種として認める特例措置が設けられている。ヒブ、小児用肺炎球菌及び子宮頸がん予防ワクチン予防接種については、予防接種実施規則の改正に伴い、平成25年4月1日より定期的予防接種として規定された。平成24年度の接種数は、「ワクチン接種緊急促進事業」として全額公費負担により実施していた任意接種による接種数である。また、平成26年10月より、水痘が定期接種化された。B型肝炎予防接種は、予防接種法施行令の改正により、平成28年10月1日から定期的接種として規定された。接種数については、平成28年9月30日以前の任意接種分は除く。ロタ予防接種は、予防接種法施行令の改正により、令和2年10月1日から定期的接種として規定された。接種数については、令和2年9月30日以前の任意接種分は除く。

年 度	急性灰白髄炎（ポリオ）		DPT-IPV四種混合		DT二種混合2期	
	生後3～90月未満		生後3～90月未満		11～13歳未満	
平成28年度	834	27,966	(-)	6,662		
29年度	456	26,124	(-)	6,294		
30年度	148	25,739	(-)	6,850		
令和元年度	29	24,550	(-)	6,348		
<b>2年度</b>	<b>2</b>	<b>24,535</b>	(-)	<b>6,862</b>		
堺保健センター	}	}	(-)	}	}	}
ちぬが丘保健センター			1			
中保健センター	-	3,765	(-)	1,106		
東保健センター	-	2,608	(-)	708		
西保健センター	-	3,994	(-)	1,219		
南保健センター	1	3,084	(-)	1,154		
北保健センター	-	6,019	(-)	1,360		
美原保健センター	-	944	(-)	357		
年 度	麻 し ん ・ 風 し ん					
	1 期	2 期	3 期	4 期		
平成28年度	6,906 (麻しん-) (風しん-)	7,030 (麻しん-) (風しん-)	- (麻しん-) (風しん-)	- (麻しん-) (風しん-)		
29年度	6,627 (麻しん-) (風しん-)	656 (麻しん-) (風しん-)	- (麻しん-) (風しん-)	- (麻しん-) (風しん-)		
30年度	6,395 (麻しん-) (風しん-)	6,792 (麻しん-) (風しん-)	- (麻しん-) (風しん-)	- (麻しん-) (風しん-)		
令和元年度	6,061 (麻しん-) (風しん-)	6,468 (麻しん-) (風しん-)	- (麻しん-) (風しん-)	- (麻しん-) (風しん-)		
<b>2年度</b>	<b>5,931</b> (麻しん-) (風しん-)	<b>6,596</b> (麻しん-) (風しん-)	- (麻しん-) (風しん-)	- (麻しん-) (風しん-)		
堺保健センター	}	}	}	}		
ちぬが丘保健センター					906 (麻しん-) (風しん-)	980 (麻しん-) (風しん-)
中保健センター	916 (麻しん-) (風しん-)	1,061 (麻しん-) (風しん-)	- (麻しん-) (風しん-)	- (麻しん-) (風しん-)		
東保健センター	650 (麻しん-) (風しん-)	725 (麻しん-) (風しん-)	- (麻しん-) (風しん-)	- (麻しん-) (風しん-)		
西保健センター	1,002 (麻しん-) (風しん-)	1,173 (麻しん-) (風しん-)	- (麻しん-) (風しん-)	- (麻しん-) (風しん-)		
南保健センター	764 (麻しん-) (風しん-)	1,017 (麻しん-) (風しん-)	- (麻しん-) (風しん-)	- (麻しん-) (風しん-)		
北保健センター	1,474 (麻しん-) (風しん-)	1,333 (麻しん-) (風しん-)	- (麻しん-) (風しん-)	- (麻しん-) (風しん-)		
美原保健センター	219 (麻しん-) (風しん-)	307 (麻しん-) (風しん-)	- (麻しん-) (風しん-)	- (麻しん-) (風しん-)		
年 度	日 本 脳 炎					
	1期 (3歳～90月未満)	1期 (特例措置)	2期 (9歳～13歳未満)	2期 (特例措置)		
平成28年度	20,725	2,164	3,596	2,039		
29年度	21,000	2,022	5,723	1,833		
30年度	21,110	2,590	6,957	1,763		
令和元年度	19,762	2,037	6,323	1,498		
<b>2年度</b>	<b>19,814</b>	<b>1,748</b>	<b>6,468</b>	<b>1,532</b>		
堺保健センター	}	}	}	}		
ちぬが丘保健センター					3,223	261
中保健センター	3,029	312	941	272		
東保健センター	2,040	190	676	141		
西保健センター	3,514	252	1,250	226		
南保健センター	2,863	311	1,060	300		
北保健センター	4,297	305	1,321	290		
美原保健センター	848	117	290	53		

資料：健康福祉局健康部保健所感染症対策課

## 12-4-5 予 防 接 種 (定 期) つづき

年 度	ヒ	小児用肺炎球菌	子宮頸がん	水痘	B型肝炎	ロタ
	生後2月～5歳未満	生後2月～5歳未満	中学1年生～高校1年生	生後12月～36月未満	生後12月未満	生後6週～32週
平成 28 年 度	27,392	27,367	43	13,365	10,924	-
29 年 度	25,684	25,683	127	12,691	19,275	-
30 年 度	25,252	25,317	255	12,582	18,701	-
令和 元 年 度	23,700	24,051	601	11,903	17,794	-
<b>2 年 度</b>	<b>24,197</b>	<b>23,915</b>	<b>1,821</b>	<b>11,966</b>	<b>17,721</b>	<b>5,366</b>
堺保健センター	}4,105	}4,034	}295	}1,894	}2,971	}988
ちぬが丘保健センター						
中保健センター	3,718	3,692	393	1,871	2,687	801
東保健センター	2,592	2,561	164	1,330	1,883	515
西保健センター	3,994	3,961	208	2,001	2,879	844
南保健センター	2,984	2,957	453	1,530	2,222	584
北保健センター	5,885	5,803	265	2,903	4,398	1,463
美原保健センター	919	907	43	437	681	171

資料：健康福祉局健康部保健所感染症対策課

## 12-5 急病診療センター診療状況

本表は急病診療センター及び堺市口腔保健センターにおける診療状況である。  
延診療回数は、昼・前準夜・準夜・深夜帯の総回数であり、小児科は中学生以下の受診者数である。  
泉北急病診療センターは、平成27年7月1日より、内科のみの診療に変更した。  
こども急病診療センターは、平成27年7月1日に開所した。

年 度	延 診 療 回 数	受 診 者 数			
		総 数	内 科	小 児 科	歯 科
平成 28 年 度	1,240	33,206	5,159	27,254	793
29 年 度	1,237	34,327	5,288	28,277	762
30 年 度	1,245	33,841	5,888	27,140	813
令和 元 年 度	1,267	33,121	5,420	26,663	1,038
<b>2 年 度</b>	<b>1,246</b>	<b>9,919</b>	<b>2,074</b>	<b>7,127</b>	<b>718</b>
泉北急病診療センター	193	2,074	2,074	-	-
こども急病診療センター	929	7,127	-	7,127	-
口腔保健センター	124	718	-	-	718

資料：健康福祉局健康部健康医療推進課

## 12-6 感染症発生状況

本表は感染症発生動向調査の数値を表章したものである。

### 12-6-1 三類感染症患者(無症状者を含む)の発生数

年 次	総 数	細菌性赤痢	コレラ	腸チフス	パラチフス	腸管出血性大腸菌感染症
平成 28年	19	-	-	1	-	18
29年	27	-	-	-	-	27
30年	15	3	-	-	-	12
令和 元年	7	-	-	1	-	6
<b>2年</b>	<b>16</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>16</b>

資料：健康福祉局健康部保健所感染症対策課

12-6-2 四類・五類感染症患者の発生数

年次	総数	つつが虫病	デング熱	鳥インフルエンザ (鳥インフルエンザ (H5N1)を除く)	レジオネラ症	梅毒
平成28年	99	—	—	—	4	18
29年	124	—	4	—	7	28
30年	231	—	—	—	13	58
令和元年	256	—	2	—	16	42
<b>2年</b>	<b>141</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>15</b>	<b>35</b>

資料:健康福祉局健康部保健所感染症対策課

12-7 環境衛生関係及び薬務関係施設数

大阪府からの権限移譲により、薬務関係施設の高度管理医療機器等販売業貸与業及び管理医療機器販売業貸与業については平成27年度から、特定毒物研究者については平成28年度から計上している。

年度	環 境 衛 生 関 係											
	公衆浴場	旅館業	興行場	理容所	美容所	クリーニング所 (取次も含む)	特定 建築物	簡易専用 水道	専用 水道	浄化槽	死亡獣畜 取扱場	動物飼養 施設
平成28年度	59	86	16	636	1,221	465	185	1,262	49	12,160	1	37
29年度	56	85	15	627	1,258	456	186	1,236	48	11,912	1	37
30年度	55	88	15	619	1,284	452	189	1,242	48	10,360	1	37
令和元年度	54	85	16	598	1,296	452	192	1,242	48	10,013	—	40
<b>2年度</b>	<b>55</b>	<b>87</b>	<b>16</b>	<b>593</b>	<b>1,334</b>	<b>443</b>	<b>197</b>	<b>1,246</b>	<b>46</b>	<b>9,526</b>	<b>—</b>	<b>39</b>

資料:健康福祉局健康部保健所環境薬務課

12-8 食品衛生関係施設数

年度	許 可 を 要 す る 施									
	総数	飲食店 営業	菓子 製造業	魚介類 販売業	喫茶店 営業	アイスクリーム 類製造業	乳類 販売業	食肉 販売業	豆腐 製造業	
平成28年度	12,717	7,449	699	612	1,325	79	1,517	692	30	
29年度	12,420	7,388	775	598	1,189	75	1,380	673	29	
30年度	12,572	7,515	815	621	1,161	82	1,326	695	28	
令和元年度	12,804	7,694	897	617	1,142	80	1,318	686	27	
<b>2年度</b>	<b>13,126</b>	<b>7,924</b>	<b>948</b>	<b>636</b>	<b>1,098</b>	<b>81</b>	<b>1,301</b>	<b>756</b>	<b>23</b>	

資料:健康福祉局健康部保健所食品衛生課

12-9 食中毒発生状況

本表は市内発生に係る食中毒患者数を表章したものである。

年次	患者数	原 因 施 設 別						
		飲食店営業		家庭	その他	不明	サルモネラ	
		仕出し業	飲食店				腸炎ビブリオ	
平成28年	222	—	27	—	95	100	100	—
29年	11	—	11	—	—	—	11	—
30年	11	—	8	3	—	—	—	—
令和元年	109	—	46	—	63	—	—	—
<b>2年</b>	<b>6</b>	<b>—</b>	<b>6</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>

資料:健康福祉局健康部保健所食品衛生課

アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎（E型肝炎及びA型肝炎を除く）	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レプト球菌感染症	後天性免疫不全症候群	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	その他	年次
13	—	1	3	13	—	47	28
16	—	—	—	18	—	51	29
5	—	—	5	4	2	144	30
6	—	—	4	7	2	182	元
<b>5</b>	<b>5</b>	<b>—</b>	<b>9</b>	<b>4</b>	<b>1</b>	<b>67</b>	<b>02</b>

施設				薬務関係施設									年度
プール	墓地	火葬場	納骨堂	薬局	薬局製剤製造販売業	薬局製剤製造業	医薬品販売業店舗	高度管理医療機器等販売業貸与業	管理医療機器販売業貸与業	毒物劇物販売業	毒物劇物業務上取扱者	特定毒物研究者	
30	187	14	17	349	82	82	138	395	1,517	315	23	8	28
30	188	14	17	358	79	79	139	396	1,542	300	22	7	29
31	189	14	17	366	77	77	142	415	1,565	295	22	7	30
29	189	14	17	374	76	76	145	430	1,597	298	22	7	元
<b>30</b>	<b>189</b>	<b>13</b>	<b>17</b>	<b>376</b>	<b>73</b>	<b>73</b>	<b>149</b>	<b>453</b>	<b>1,511</b>	<b>303</b>	<b>22</b>	<b>7</b>	<b>02</b>

各年度末現在

設			許可を要しない施設									年度
めん類製造業	氷雪販売業	その他	総数	給食施設	食品製造業	野菜果実販売業	そう菜販売業	菓子販売業	食品販売業	その他		
18	12	284	6,681	915	368	969	396	1,508	2,087	438	28	
17	12	284	6,681	916	368	969	396	1,508	2,087	437	29	
20	12	297	6,690	925	368	969	396	1,508	2,087	437	30	
21	12	310	6,703	938	368	969	396	1,508	2,087	437	元	
<b>21</b>	<b>11</b>	<b>327</b>	<b>6,728</b>	<b>963</b>	<b>368</b>	<b>969</b>	<b>396</b>	<b>1,508</b>	<b>2,087</b>	<b>437</b>	<b>02</b>	

病 因 物 質 別					ウイルス	ヒスタミン	寄生虫	植物性自然毒	動物性自然毒	不明	年次
菌											
カンピロバクター	ウエルシュ菌	病原大腸菌	ぶどう球菌	セレウス							
27	95	—	—	—	—	—	—	—	—	—	28
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	29
8	—	—	—	—	—	—	—	—	3	—	30
12	63	—	27	—	7	—	—	—	—	—	元
<b>3</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>3</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>02</b>



### 12-10 衛生検査状況

本表は衛生研究所において行なっている衛生検査の項目ごとの検査数を表章したものである。

年次	細菌検査担当					ウイルス検査担当			
	食中毒関連	食品細菌（食中毒関連を除く）	環境細菌	腸内細菌	感染症発生动向調査	感染症発生动向調査	食中毒ウイルス	血液検査	衛生害虫等
平成28年	936	1,838	1,509	1,161	42	2,211	91	625	3,764
29年	355	1,881	1,284	1,138	26	1,909	32	598	2,727
30年	706	2,021	1,320	992	221	1,974	55	1,090	815
令和元年	686	1,643	1,315	832	118	2,643	42	961	1,190
<b>2年</b>	<b>719</b>	<b>1,616</b>	<b>382</b>	<b>874</b>	<b>93</b>	<b>14,516</b>	<b>22</b>	<b>695</b>	<b>3</b>

  

年次	食品検査担当					環境検査担当			
	食品添加物	食品規格	家庭用品	医薬品	その他	飲料水	工場・事業場排水等	地下水	一般環境水
平成28年	186	1,729	513	80	18	562	3,006	78	1,155
29年	221	1,683	426	72	10	492	2,729	48	1,094
30年	240	1,605	531	75	9	546	2,413	24	1,097
令和元年	176	1,730	585	94	20	541	2,250	41	1,106
<b>2年</b>	<b>323</b>	<b>1,343</b>	<b>505</b>	<b>94</b>	<b>11</b>	<b>546</b>	<b>2,099</b>	<b>-</b>	<b>249</b>

資料：健康福祉局健康部衛生研究所

### 12-11 火葬状況

本表は堺市立斎場及び市内の共有火葬場14ヵ所における火葬状況を表章したもので、( )内の数値は市内居住者の火葬件数で内数である。

年 度	堺 市 立 斎 場									共 有 火 葬 場	
	火葬炉数 (年度末)	火 葬 件 数								火葬炉数	火葬件数
		総 数	大 人		小 人 (満12歳未満)		死 産 児				
平成28年度	17	7,860	(7,308)	7,722	(7,185)	13	(13)	125	(110)	19	606
29年度	17	8,097	(7,481)	7,964	(7,359)	23	(23)	110	(99)	19	542
30年度	17	8,159	(7,694)	8,027	(7,573)	16	(16)	116	(105)	19	608
令和元年度	17	8,347	(7,822)	8,220	(7,707)	19	(16)	108	(99)	19	507
<b>2年度</b>	<b>17</b>	<b>8,628</b>	<b>(8,046)</b>	<b>8,512</b>	<b>(7,939)</b>	<b>12</b>	<b>(12)</b>	<b>104</b>	<b>(95)</b>	<b>19</b>	<b>479</b>

資料：健康福祉局健康部斎場

## 12-12 犬の登録、予防注射及び犬猫の収容状況

本表は狂犬病予防業務及び動物愛護業務の概況を表章したものである。犬の登録は生涯1回登録である。

年 度	犬									咬 傷 件 数	
	新規登録数	注射数	収容数	引取数	返還数	譲渡数	処分数	死亡数	飼主不明犬 飼 い 犬		
平成28年度	2,683	26,503	7	51	8	28	19	2	-	22	
29年度	2,496	26,113	5	44	4	32	16	-	-	8	
30年度	2,580	25,974	10	20	7	12	14	-	-	8	
令和元年度	2,688	26,222	6	20	6	6	8	-	-	9	
<b>2年度</b>	<b>3,223</b>	<b>26,321</b>	<b>2</b>	<b>11</b>	<b>2</b>	<b>7</b>	<b>5</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>23</b>	

  

年 度	猫							死亡数
	猫 引 取 数		負傷猫収容数	返還数	譲渡数	処分数		
	飼い猫	所有者不明猫						
平成28年度	16	91	23	1	33	76	13	
29年度	-	126	29	1	32	112	9	
30年度	32	118	33	1	24	141	12	
令和元年度	10	118	33	1	51	117	4	
<b>2年度</b>	<b>78</b>	<b>97</b>	<b>30</b>	<b>2</b>	<b>53</b>	<b>87</b>	<b>18</b>	

資料：健康福祉局健康部保健所動物指導センター

## 12-13 疾病別公害健康被害者認定状況

本表は公害健康被害の補償等に関する法律による認定患者数を表章したものである。

年 度	総 数	各年度末現在											
		慢 性 気 管 支 炎			気 管 支 ぜ ん 息			ぜ ん 息 性 気 管 支 炎			肺 気 し ゅ		
		総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	男	女
平成28年度	1,319	227	56	171	1,072	485	587	-	-	-	20	11	9
29年度	1,270	205	51	154	1,049	477	572	-	-	-	16	8	8
30年度	1,201	189	48	141	1,000	449	551	-	-	-	12	5	7
令和元年度	1,146	167	40	127	968	439	529	-	-	-	11	5	6
<b>2年度</b>	<b>1,099</b>	<b>151</b>	<b>39</b>	<b>112</b>	<b>939</b>	<b>425</b>	<b>514</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>9</b>	<b>4</b>	<b>5</b>
0～19歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20～24歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
25～29歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
30～34歳	2	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-
35～39歳	84	-	-	-	84	50	34	-	-	-	-	-	-
40～44歳	121	-	-	-	121	74	47	-	-	-	-	-	-
45～49歳	138	2	2	-	136	76	60	-	-	-	-	-	-
50～54歳	98	6	3	3	92	53	39	-	-	-	-	-	-
55～59歳	58	5	1	4	53	26	27	-	-	-	-	-	-
60～64歳	48	-	-	-	46	21	25	-	-	-	2	-	2
65～69歳	58	7	1	6	51	20	31	-	-	-	-	-	-
70歳以上	492	131	32	99	354	105	249	-	-	-	7	4	3

資料：健康福祉局健康部保健所保健医療課

## 12-14 大気汚染

12-14-1、12-14-2の環境基準評価による適合基準

項目	環境基準評価による適合基準
二酸化硫黄	長期的評価による日平均値0.04ppmを超えた日数が0であること。
浮遊粒子状物質	長期的評価による日平均値0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた日数が0であること。
微小粒子状物質	1年平均値が15μg/m <sup>3</sup> 以下であり、かつ、日平均値の年間98%値が35μg/m <sup>3</sup> 以下であること。
二酸化窒素	98%値評価による日平均値0.06ppmを超えた日数が0であること。
光化学オキシダント	1時間値が0.06ppmを超えた時間数が0であること。
一酸化炭素	日平均値が10ppmを超えた日数が0で、かつ、8時間値が20ppmを超えた回数が0であること。

### 12-14-1 一般環境局平均値

項目によって測定局の数が異なる。昼間とは5～20時までの時間帯をいう。  
 ( )内数値は、環境基準評価適合局数/測定局数である。なお「-」は、環境基準がない項目である。

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
二酸化硫黄濃度 (ppm)	0.005 (5/5)	0.005 (6/6)	0.004 (6/6)	0.003 (6/6)	<b>0.002 (6/6)</b>
浮遊粒子状物質濃度 (mg/m <sup>3</sup> )	0.019 (8/8)	0.018 (9/9)	0.018 (9/9)	0.016 (9/9)	<b>0.016 (9/9)</b>
微小粒子状物質濃度 (μg/m <sup>3</sup> )	13.4 (3/4)	13.4 (3/5)	12.9 (3/4)	11.6 (5/5)	<b>11.9 (5/5)</b>
一酸化窒素濃度 (ppm)	0.003 (-/8)	0.003 (-/9)	0.003 (-/9)	0.002 (-/9)	<b>0.002 (-/9)</b>
二酸化窒素濃度 (ppm)	0.015 (8/8)	0.015 (9/9)	0.014 (9/9)	0.013 (9/9)	<b>0.012 (9/9)</b>
全炭化水素濃度 (ppmC)	2.12 (-/6)	2.13 (-/5)	2.13 (-/5)	2.14 (-/5)	<b>2.15 (-/5)</b>
非メタン炭化水素濃度 (ppmC)	0.17 (-/6)	0.17 (-/5)	0.17 (-/5)	0.16 (-/5)	<b>0.16 (-/5)</b>
昼間の光化学オキシダント濃度 (ppm)	0.035 (0/10)	0.035 (0/9)	0.032 (0/9)	0.033 (0/9)	<b>0.034 (0/9)</b>

資料：環境局環境保全部環境共生課

### 12-14-2 自動車排出ガス局平均値

( )内数値は、環境基準評価適合局数/測定局数である。なお「-」は、環境基準がない項目である。

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
浮遊粒子状物質濃度 (mg/m <sup>3</sup> )	0.019 (6/6)	0.019 (6/6)	0.019 (6/6)	0.016 (6/6)	<b>0.017 (5/5)</b>
微小粒子状物質濃度 (μg/m <sup>3</sup> )	12.9 (2/2)	13.0 (2/2)	12.4 (2/2)	11.1 (2/2)	<b>10.9 (2/2)</b>
一酸化窒素濃度 (ppm)	0.011 (-/6)	0.010 (-/6)	0.009 (-/6)	0.009 (-/6)	<b>0.007 (-/5)</b>
二酸化窒素濃度 (ppm)	0.021 (6/6)	0.021 (6/6)	0.02 (6/6)	0.019 (6/6)	<b>0.017 (5/5)</b>
一酸化炭素濃度 (ppm)	0.4 (2/2)	0.3 (2/2)	0.3 (2/2)	0.3 (2/2)	<b>0.2 (2/2)</b>

資料：環境局環境保全部環境共生課

## 12-15 光化学スモッグの発生並びに被害の訴え状況

本表は市内の光化学スモッグの発生状況等を表章したもので、( )内は大阪府下における数値である。

年 度	発 令 回 数								予 報 延 べ 発 令		注 意 報 延 べ 発 令		被 害 の 訴 え	
	予 報	注 意 報	警 報	重 大 緊 急 警 報	時 間 (時 間 : 分)	時 間 (時 間 : 分)	時 間 (時 間 : 分)	時 間 (時 間 : 分)	人	数				
平成28年度	6 (9)	1 (7)	- (-)	- (-)	19:10 (27:10)	2:50 (16:20)	- (-)	- (-)	- (-)					
29年度	1 (2)	1 (1)	- (-)	- (-)	3:00 (5:50)	2:00 (2:00)	- (-)	- (-)						
30年度	7 (9)	4 (5)	- (-)	- (-)	30:20 (35:50)	15:50 (18:30)	- (-)	- (-)						
令和元年度	5 (5)	4 (5)	- (-)	- (-)	23:50 (23:50)	12:50 (19:20)	- (-)	- (-)						
<b>2年度</b>	<b>1 (5)</b>	<b>1 (4)</b>	<b>- (-)</b>	<b>- (-)</b>	<b>4:20 (16:00)</b>	<b>3:50 (11:30)</b>	<b>- (-)</b>	<b>- (-)</b>						

資料：環境局環境保全部環境共生課

## 12-16 燃料使用量等の推移

概数である。

年 度	燃 料 使 用 量							L. P. G. (10 <sup>3</sup> トン)	13A (10 <sup>6</sup> Nm <sup>3</sup> )
	重 油 (10 <sup>3</sup> k1)			原 油 (10 <sup>3</sup> k1)	ナフサ (10 <sup>3</sup> k1)	軽油・灯油 (10 <sup>3</sup> k1)			
	A重油	B重油	C重油						
平成27年度	3.4	0.1	25.1	-	-	10.3	35.6	207.3	
28年度	3.7	0.1	25.1	-	-	6.4	40.8	209.4	
29年度	3.3	0.1	26.4	-	-	6.7	39.2	221.7	
30年度	3.4	0.1	26.3	-	-	6.7	56.5	230.8	
<b>令和元年度</b>	<b>3.3</b>	<b>0.1</b>	<b>25.8</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>10.9</b>	<b>43.2</b>	<b>264.9</b>	

  

年 度	燃 料 使 用 量				燃料使用総量 (重油換算) (千kl)	硫黄酸化物 排 出 量 (トン/年SO <sub>2</sub> 換算)	窒素酸化物 排 出 量 (トン/年NO <sub>x</sub> 換算)
	木・紙等 (t/年×10 <sup>3</sup> )	天然ガス (10 <sup>6</sup> Nm <sup>3</sup> )	その他のガス (10 <sup>6</sup> Nm <sup>3</sup> )	コークス (10 <sup>3</sup> トン)			
平成27年度	501.8	3,084.9	550.7	16.6	5,175.5	145	2,349
28年度	485.4	3,173.4	687.7	13.8	5,421.0	195	2,412
29年度	481.3	2,934.4	645.3	13.2	5,078.5	195	2,389
30年度	476.2	2,850.4	613.3	12.0	4,964.3	203	2,397
<b>令和元年度</b>	<b>468.8</b>	<b>2,551.3</b>	<b>522.9</b>	<b>12.7</b>	<b>4,507.6</b>	<b>159</b>	<b>2,372</b>

資料：環境局環境保全部環境対策課

## 12-17 環境水質測定結果

### 12-17-1 健康項目

ふっ素及びほう素については海水の影響がある水域では環境基準は適用されない。

令和2年度

項 目	カドミウム Cd	全シアン CN	鉛 Pb	六価クロム Cr+6	ヒ素 As	総水銀 T-Hg	P C B	ジクロロメタン	四塩化炭素	1,2-ジクロロエタン	1,1-ジクロロエチレン	シス-1,2-ジクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン
環境基準 (mg/L)	0.003 以下	検出され ないこと	0.01 以下	0.05 以下	0.01 以下	0.0005 以下	検出され ないこと	0.02 以下	0.002 以下	0.004 以下	0.1 以下	0.04 以下	1 以下
測定地点数	5	5	5	5	5	5	5	17	17	17	17	17	17
最大値	<0.0003	不検出	<0.005	<0.02	<0.005	<0.0005	不検出	<0.002	0.0003	<0.0004	<0.002	<0.004	<0.0005
不適合数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

  

項 目	1,1,2-トリクロロエタン	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1,3-ジクロロプロペン	チラム	シマジン	チオベンゾジアゾール	ベンゼン	セレン	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	ふっ素 F	ほう素 B	1,4-ジオキサン
環境基準 (mg/L)	0.006 以下	0.01 以下	0.01 以下	0.002 以下	0.006 以下	0.003 以下	0.02 以下	0.01 以下	0.01 以下	10 以下	0.8 以下	1 以下	0.05 以下
測定地点数	17	17	17	17	5	5	5	17	5	8	5	5	3
最大値	<0.0006	<0.001	<0.0005	<0.0002	<0.0006	<0.0003	<0.002	<0.001	<0.002	8.7	2.3	2.8	<0.005
不適合数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0

資料：環境局環境保全部環境共生課

## 12-17-2 生活環境項目

測定地点	環境基準 河川 類型	年度	水素イオン濃度	生物化学的酸素	浮遊物質	溶存酸素
			[pH]	要求量 [BOD] mg/L	[SS] mg/L	[DO] mg/L
			最小～最大	平均	平均	平均
和田川 C (小野々井橋)		平成28年度	7.1～9.3	2.2	9	11
		29年度	7.2～9.0	3.1	18	12
		30年度	7.4～9.3	2.6	10	11
		令和元年度	7.4～9.4	2.5	15	11
		<b>2年度</b>	<b>7.4～9.0</b>	<b>2.0</b>	<b>7</b>	<b>12</b>
西除川 D (大和川合流直前)		平成28年度	7.0～8.4	2.3	4	8.9
		29年度	6.7～8.3	2.5	4	9.1
		30年度	6.8～9.1	2.7	3	9.2
		令和元年度	6.8～8.6	2.5	3	9.3
		<b>2年度</b>	<b>7.0～8.3</b>	<b>2.7</b>	<b>4</b>	<b>8.8</b>
石津川 D (石津川橋)		平成28年度	6.5～8.2	1.9	7	7.8
		29年度	6.8～8.9	2.5	8	8.1
		30年度	6.8～8.5	1.9	4	8.0
		令和元年度	6.9～8.3	2.0	5	8.0
		<b>2年度</b>	<b>7.0～8.5</b>	<b>1.4</b>	<b>5</b>	<b>7.9</b>
石津川 D (神石橋)		平成28年度	7.0～9.1	4.4	15	8.9
		29年度	7.3～9.2	4.3	11	9.5
		30年度	7.4～9.0	3.4	8	9.0
		令和元年度	7.1～8.7	4.0	8	9.1
		<b>2年度</b>	<b>7.2～8.9</b>	<b>3.3</b>	<b>8</b>	<b>9.1</b>
石津川 D (毛穴大橋)		平成28年度	6.7～8.2	5.1	17	8.9
		29年度	7.1～8.2	4.8	16	8.2
		30年度	7.2～8.2	4.1	5	8.3
		令和元年度	7.2～8.1	5.5	5	8.3
		<b>2年度</b>	<b>7.1～8.1</b>	<b>4.2</b>	<b>5</b>	<b>8.4</b>
石津川 D (新川橋)		平成28年度	7.2～8.8	3.0	15	11
		29年度	7.4～8.5	3.2	6	11
		30年度	7.7～8.7	2.5	7	10
		令和元年度	7.5～8.7	2.6	5	11
		<b>2年度</b>	<b>7.4～8.8</b>	<b>2.3</b>	<b>6</b>	<b>11</b>
和田川 C (檜尾橋)		平成28年度	7.3～8.8	2.0	12	10
		29年度	7.5～8.9	2.0	6	11
		30年度	7.6～8.9	2.0	8	9.9
		令和元年度	7.3～8.5	2.3	6	10
		<b>2年度</b>	<b>7.7～8.9</b>	<b>1.7</b>	<b>5</b>	<b>10</b>
東除川 C (新大阪橋)		平成28年度	7.3～9.3	1.3	2	9.8
		29年度	7.3～8.8	1.9	3	9.8
		30年度	7.3～8.9	1.9	2	9.4
		令和元年度	7.5～9.8	2.0	8	11
		<b>2年度</b>	<b>7.7～9.4</b>	<b>1.4</b>	<b>2</b>	<b>10</b>
西除川 D (西除橋)		平成28年度	7.4～9.2	3.4	11	12
		29年度	7.3～9.1	3.2	7	12
		30年度	7.4～9.7	4.4	14	12
		令和元年度	7.6～9.7	3.6	8	16
		<b>2年度</b>	<b>7.6～9.3</b>	<b>3.6</b>	<b>11</b>	<b>16</b>

資料：環境局環境保全部環境共生課

## 12-18 環境騒音測定結果

本表は、市内の環境騒音について各区域内6地点(計42地点)を選定し、5年計画で全区域を測定し、その結果を表章したものである。

○は環境基準適合、●は環境基準不適合を示す。令和2年度は東区と美原区で調査を行った。

地域類型の定義は次のとおりである。

A：第1種・第2種低層住居専用地域、第1種・第2種中高層住居専用地域

B：第1種・第2種住居地域、準住居地域、用途地域の指定のない地域

C：近隣商業・商業地域、準工業・工業地域

単位：デシベル

測定場所	地域類型	測定結果 (等価騒音レベル /環境基準の適否)				測定場所	地域類型	測定結果 (等価騒音レベル /環境基準の適否)					
		昼間 (午前6時～ 午後10時)		夜間 (午後10時～ 翌日の午前6時)				昼間 (午前6時～ 午後10時)		夜間 (午後10時～ 翌日の午前6時)			
		値	適否	値	適否			値	適否	値	適否		
<b>(平成28年度測定)</b>													
西区	上野芝町4丁目	A	49	○	39	○	南区	庭代台1丁目	A	46	○	36	○
	浜寺諏訪森町中1丁目	A	51	○	43	○		庭晴美台1丁目	A	45	○	36	○
	草部	B	48	○	40	○		榎塚台3丁目	A	45	○	33	○
	鳳東町7丁目	C	54	○	46	○		赤坂台6丁目	A	49	○	38	○
	浜寺石津町東1丁目	C	49	○	45	○		竹原城台4丁目	A	47	○	37	○
	浜寺船尾町東2丁目	C	58	○	48	○		原山台5丁目	C	50	○	40	○
<b>(平成29年度測定)</b>													
堺区	今池町6丁目	A	51	○	42	○							
	南三国ヶ丘町4丁目	A	48	○	39	○							
	石津町2丁目	B	47	○	42	○							
	宿屋町西2丁目	C	52	○	41	○							
	甲斐町西2丁目	C	53	○	43	○							
砂道町2丁目	C	53	○	40	○								
<b>(平成30年度測定)</b>													
北区	大豆塚町1丁目	A	43	○	36	○							
	大東上野芝町2丁目	A	49	○	39	○							
	金岡町	A	47	○	38	○							
	船堂町	B	44	○	34	○							
	金岡町	B	46	○	34	○							
南花田町	C	46	○	37	○								
<b>(令和元年度測定)</b>													
中区	深井中町	A	47	○	39	○							
	小阪	B	46	○	44	○							
	深阪	A	47	○	37	○							
	大野芝町	C	46	○	41	○							
	福田	B	44	○	41	○							
	上之	B	45	○	40	○							
<b>(令和2年度測定)</b>													
東区	白鷺町1丁目	A	46	○	40	○	美原区	南余部西1丁目	A	46	○	41	○
	引野町2丁目	A	44	○	34	○		北余部	B	50	○	47	●
	日置荘田中町	B	48	○	44	○		阿弥	B	44	○	40	○
	中茶屋	C	51	○	42	○		大保	B	46	○	40	○
	草尾	B	46	○	37	○		小平尾	B	49	○	45	○
	南野田	A	42	○	37	○		さつきの東2丁目	A	48	○	37	○

資料：環境局環境保全部環境対策課

### 12-19 自動車交通騒音測定結果

本表は、市内の道路交通センサスの調査対象道路及び4車線以上の市道のうち住居等がある区間について、道路構造条件、交通条件等から97測定区間を設定し、5年を1サイクルとした調査を実施している。

○は環境基準適合、●は環境基準不適合を示す。

1. 交通量は、昼間(6時～22時)の10分間の台数、夜間(22時～6時)の10分間の台数。

2. 環境基準の区分表

A: 第1種・第2種低層住居専用地域、第1種・第2種中高層住居専用地域

B: 第1種・第2種住居地域、準住居地域、用途地域の指定のない地域

C: 近隣商業・商業地域、準工業・工業地域

近接: 道路端から2車線以下の車線を有する場合は道路の敷地境界線から15m、2車線を越える車線を有する道路の場合は20mの範囲を示す。

単位: デシベル

令和2年度

道路種別	路線名	測定場所	車線数	交通量		道路沿道						
				昼間	夜間	環境基準の区分	昼間(6-22)		夜間(22-6)			
							等価騒音	環境基準	等価騒音	環境基準		
							レベル	適否	レベル	適否		
一般国道	一般国道26号	堺区八千代通	4	167	31	近接	69	○	70	62	○	65
	一般国道309号	美原区菅生	4	346	47		74	●		69	●	
	一般国道310号	北区百舌鳥梅北町2丁	2	184	38		68	○		64	○	
主要地方道	大阪中央環状線	北区新金岡町5丁	6	691	98		67	○		64	○	
	堺大和高田線	北区南花田町	2	123	40		68	○		65	○	
	大阪高石線(新)	北区北花田町	4	328	90		69	○		63	○	
	大阪高石線(新)	西区津久野町1丁	4	212	36		69	○		62	○	
	大阪高石線	西区鳳東町5丁	2	167	51		67	○		65	○	
	大阪臨海線	堺区緑町1丁	6	429	110		74	●		71	●	
	大阪臨海線	堺区北波止町	4	34	3		69	○		64	○	
	大阪和泉泉南線	堺区神石市之町	2	182	69		67	○		62	○	
	美原太子線(新)	美原区さつきの東1丁	2	104	29		64	○		58	○	
	堺富田林線	美原区平尾	2	110	23		68	○		63	○	
	泉大津美原線(新)	美原区北余部町	4	265	82		69	○		66	●	
	富田林泉大津線	南区高倉台4丁	4	94	21		65	○		57	○	
一般府道	堺かつらぎ線	南区別所	2	96	12	71	●	64	○			
	堺阪南線	西区浜寺石津町西4丁	4	121	27	68	○	63	○			
	市道	八田西八田北線	中区堀上町	4	132	31	69	○	61	○		
鳳西上1号線		西区上	2	225	34	64	○	60	○			
城山台39号線		南区城山台4丁	4	178	40	69	○	61	○			

資料: 環境局環境保全部環境対策課

## 12-20 公害苦情件数

本表は市民より訴えのあった公害苦情の件数を表章したものである。

年 度	総 数	典 型 7 公 害									7 公害 以外
		総 数	大 気 汚 染	水 質 汚 濁	土 壤 汚 染	騒 音	振 動	地 盤 沈 下	悪 臭		
平 成 28 年 度	395	380	102	42	3	164	13	1	55	15	
29 年 度	428	416	126	54	—	162	16	—	58	12	
30 年 度	418	378	103	48	3	157	13	—	54	40	
令 和 元 年 度	396	362	110	53	—	140	10	—	49	34	
<b>2 年 度</b>	<b>462</b>	<b>440</b>	<b>141</b>	<b>39</b>	<b>1</b>	<b>194</b>	<b>9</b>	<b>—</b>	<b>56</b>	<b>22</b>	

資料：環境局環境保全部環境対策課

## 12-21 ごみ排出量及び収集世帯数・人口

1. 世帯数及び人口は、各年度9月末の住民基本台帳（外国人住民を含む）によるものである。
2. 資源回収量を含まない。

年 度	排 出 量 (トン)	世 帯 数		人 口	
		収集世帯数	1日1世帯当 り排出量(g)	収 集 人 口	1日人口1人当 たり排出量(g)
平成28年度	254,159	386,684	1,801	844,681	824
29年度	250,715	388,636	1,767	841,345	816
30年度	255,053	390,695	1,789	838,095	834
令和元年度	251,296	393,262	1,746	835,049	822
<b>2 年 度</b>	<b>244,908</b>	<b>396,065</b>	<b>1,694</b>	<b>832,354</b>	<b>806</b>

資料：環境局環境事業部環境事業管理課

## 12-22 清掃工場搬入量

1. 端数処理により、総量等が合わない場合がある。

単位：トン

年度	総量	家 庭 系					事 業 系			環 境 系 環境美 化ごみ
		生活ごみ	継続ごみ	粗大ごみ	直接搬入	選別後 残渣	継続ごみ	許可業者 搬入ごみ	直接搬入	
平成28年度	255,741	153,495	1,424	2,967	6,425	1,665	11,623	65,769	10,681	1,691
29年度	252,056	151,300	1,509	3,024	6,424	1,445	11,185	64,700	10,881	1,589
30年度	256,233	152,562	1,444	4,134	7,568	1,431	11,049	64,092	11,658	2,295
令和元年度	252,736	150,774	1,441	3,637	7,967	1,619	10,813	63,378	11,381	1,727
<b>2 年 度</b>	<b>246,727</b>	<b>151,206</b>	<b>1,265</b>	<b>3,893</b>	<b>8,711</b>	<b>2,002</b>	<b>9,504</b>	<b>58,061</b>	<b>10,974</b>	<b>1,112</b>
月平均	20,561	12,601	105	324	726	167	792	4,838	915	93
日平均	676	414	3	11	24	5	26	159	30	3

資料：環境局環境事業部環境事業管理課



### 12-23 埋立処分地搬入量

単位：トン

年 度	総 量	清掃工場 焼却残渣	し尿処理汚泥 (クリーンセンター 浄化ステーション)	直接埋立ごみ
平成28年度	22,919	22,891	9	19
29年度	23,332	23,303	8	21
30年度	24,227	24,104	8	115
令和元年度	23,732	23,695	7	30
<b>2年度</b>	<b>22,784</b>	<b>22,747</b>	<b>8</b>	<b>29</b>

資料：環境局環境事業部環境事業管理課

### 12-24 資源化状況

1. 品目ごとに端数処理しているため、合計が合わない場合がある。
2. スラグ・メタルは、クリーンセンター臨海工場で溶融処理した際に生成される溶融固化物である。
3. 平成27年8月1日から、使用済小型家電の拠点回収等を実施している。
4. 平成29年11月1日から、蛍光灯・乾電池・水銀体温計等及びインクカートリッジの拠点回収を実施している。

単位：トン

年 度	分別収集・拠点回収									集団 回収	古紙類 (各工場)	庁内 古紙	剪定 枝等	自主 資源化	破碎処理 施設鉄類 回収	スラグ・ メタル	合計
	缶・ びん	ペット ボトル	プラス チック 製容器 包装	小型 金属	古紙類 (美原 区)	使用 済 小型 家電	蛍光灯・ 乾電池・ 水銀体温 計等	インク カート リッジ	計								
平成28年度	5,575	1,457	3,916	290	78	13	-	-	11,329	24,812	65	359	4,810	2,461	261	13,904	58,001
29年度	5,496	1,433	3,983	293	81	15	36	0	11,337	23,234	46	484	4,448	2,800	569	13,120	56,038
30年度	5,292	1,472	4,085	331	80	22	90	1	11,372	21,486	47	458.5	4,990	3,109	301	12,871	54,635
令和元年度	5,117	1,467	4,100	342	88	27	99	1	11,241	19,709	50	442.7	4,940	1,889	361	12,429	51,061
<b>2年度</b>	<b>5,178</b>	<b>1,291</b>	<b>4,395</b>	<b>441</b>	<b>106</b>	<b>33</b>	<b>116</b>	<b>1</b>	<b>11,561</b>	<b>17,109</b>	<b>37</b>	<b>438.3</b>	<b>4,838</b>	<b>1,295</b>	<b>360</b>	<b>12,306</b>	<b>36,383</b>

資料：環境局環境事業部環境事業管理課

## 12-25 環境美化作業件数

年 度	総 数	不法投棄	町会清掃
平成 28年度	5,465	2,383	3,082
29年度	5,336	2,365	2,971
30年度	5,525	2,492	3,033
令和 元年度	5,347	2,459	2,888
<b>2年度</b>	<b>5,397</b>	<b>2,844</b>	<b>2,553</b>

資料：環境局環境事業部環境事業管理課

## 12-26 し尿収集量、収集世帯数・人口等

収集世帯数及び人口は各年度9月末のものである。

年 度	収 集 量 (k l)	収 集 世 帯 数	収 集 人 口	全市に対する収集世帯数の割合 (%)
平成28年度	25,939	4,920	9,873	1.3
29年度	24,607	4,578	9,091	1.2
30年度	23,055	4,263	8,358	1.1
令和元年度	22,732	3,886	7,563	1.0
<b>2年度</b>	<b>19,782</b>	<b>3,573</b>	<b>6,838</b>	<b>0.9</b>

資料：環境局環境事業部環境事業管理課

## 12-27 処理場別し尿処理量

- 平成27年度から、「し尿を含むビルピット汚泥」、「ディスポーザ汚泥」及び「地域下水道汚泥」を含んでいる。
- 端数処理により、総量が合わない場合がある。
- クリーンセンター浄化ステーションでは、重量を計量しており、下記の値は容量に換算した値である。

単位：k l

年度	総 量	クリーンセンター 浄化ステーション	三宝水再生センター
平成28年度	45,345	36,365	8,980
29年度	44,461	35,118	9,343
30年度	42,640	33,174	9,467
令和元年度	42,438	32,185	10,254
<b>2年度</b>	<b>38,722</b>	<b>30,060</b>	<b>8,663</b>

資料：環境局環境事業部環境事業管理課

